

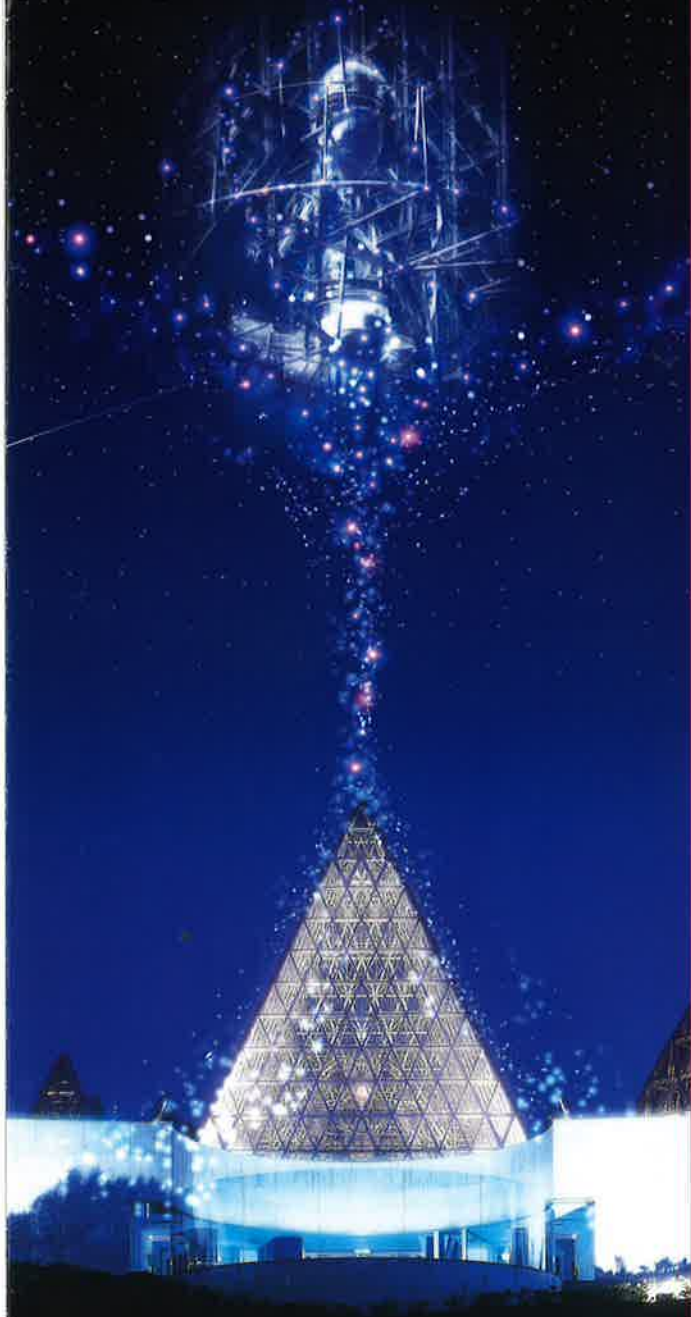
砂博物館
仁摩サンドミュージアム

宇宙の時間

STARGLASS

SANDGLASS

地球の時間



砂暦

「仁摩サンドミュージアム」は、当時の仁摩町民をはじめ多くの関係者の情熱と夢とロマンを原動力とし、「ふるさと創生」の理念のもと、平成3年(1991年)3月3日にオープンしました。

6基の総ガラス張りピラミッドのうち最大のもは高さ21m、底辺が17m四方あり、この中央に、直径1m、高さ5.2mの世界最大の砂時計が納められています。落下する砂の量は直径平均サイズ0.106mmの粒が1トン、ちょうど365日をかけて落下する「一年計砂時計」です。「砂暦」(すなごよみ)と名付けられたこの一年計砂時計は、平成3年(1991年)午前0時前から、年男・年女108名の引く大綱によってゆっくりと回転し、午前0時を期して、新年のスタートとともに永遠の時を刻み始めました。



一年計砂時計
モデル(実物大)

中央ホール

世界一の砂時計のあるホール。スタッフによる解説もおこなっています。また、砂を使ったアート作品をはじめ、実験用砂時計の実物、解説パネルなども展示しています。



高さ：5.2m
直径：1m
砂の量：1t
砂の粒子数：6400億粒(推定値)
ノズル直径：0.84mm

環境ホール



“時”や“環境”にちなんだ企画展示が行われるスペースです。心地良い映像や音楽などが流れる、くつろげる場所。

世界最大の一年計砂時計



ノズル(オリフィス)
1tの砂はコンピューター制御により、直径0.84mmのノズルから流れ落ち、悠久の時を刻んでいます。



鳴り砂や微小貝の観察
キラリと光る石英砂や色鮮やかな微小貝を顕微鏡で観察できます。



時の祭典
毎年12月31日大晦日の深夜12時、歳男・歳女108人の綱引きにより一年計砂時計を180度回転させます。

世界各地の砂・日本各地の砂



“砂”にちなんだ解説展示されているほか、世界各地・日本各地から集められた貴重な砂のサンプルなどが観察できます。

NIMA MUSEUM OF BOHEMIAN ART

ふれあい交流館



入館時間 ● 9:00am - 5:00pm
休館日 ● 毎週水曜日
入館料 ● 無料

1F ガラス工芸体験・展示コーナー



ガラス工芸体験
ここでは、バーナーワーク（キーホルダー、ストラップなど）とサンドブラスト（4色のガラス）・クリアキャンドル（3種類の形のキャンドル）によるオリジナル作品が手軽に制作できます。



ボヘミアガラス展示コーナー
チェコのボヘミアガラスは、伝統に培われた高度な技術により世界を魅了する多彩な工芸品を生み出してきました。数多い作品の中から、ガラス彫刻を主体とした作品を常設展示しています。

2F 受付・案内・商品販売コーナー

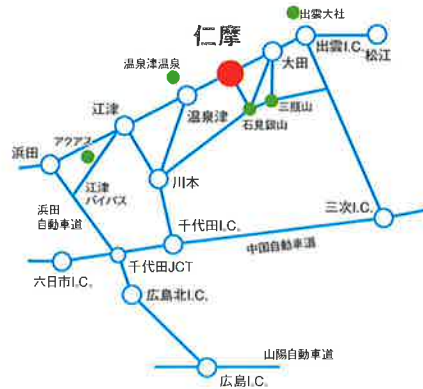


ボヘミアガラス製品等
多彩な技法を駆使した伝統工芸品やガラス細工、おしゃれなガラス等、ボヘミアガラス製品をとりそろえております。

鳴り砂製品等
手作りによる各種砂時計、琴ヶ浜の砂を利用した鳴き砂セット等を販売しています。

開館時間 ● 9:00am - 5:00pm（変更の場合あり）
（入館は4:30pmまで）
休館日 ● 毎週水曜日（変更の場合あり）
年末・年始（詳細はHPでご確認ください）
入館料 ● 高校生以上730円、小中学生360円

● 注意事項 1. 館内での飲食はご遠慮下さい。
2. ペットの持ち込みはご遠慮下さい。



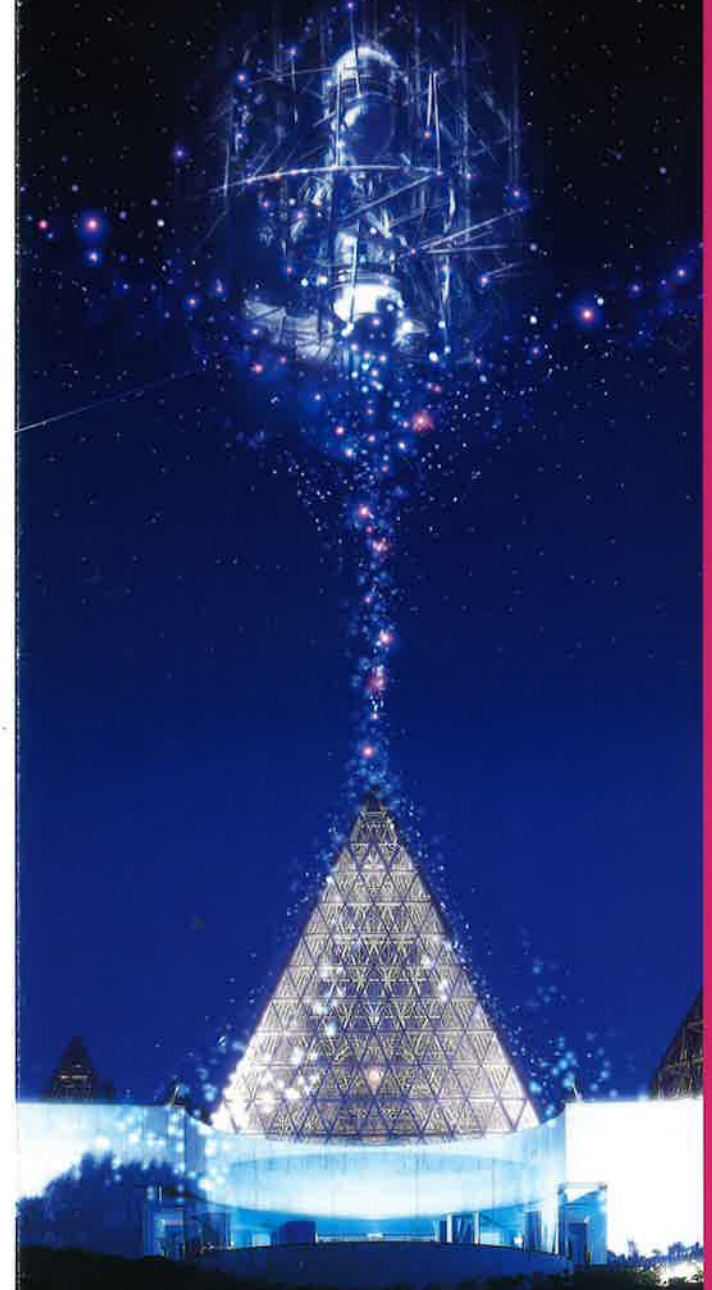
砂博物館

仁摩サンドミュージアム

〒699-2305 鳥根県大田市仁摩町天河内975
TEL.0854.88.3776 FAX.0854.88.3785
URL <http://www.sandmuseum.jp/>
E-mail nima@sandmuseum.jp

ふれあい交流館
TEL.0854.88.3601 FAX.0854.88.3602

砂博物館 仁摩サンドミュージアム



宇宙の時間
STARGLASS
SANDGLASS
地球の時間